

病院だより



Tohoku University Hospital

contents

- 01 ■ 副病院長 就任のご挨拶
- 02 ■ 矯正歯科長 就任のご挨拶
- 03 ■ 婦人科長 就任のご挨拶
- 03 ■ がんゲノム医療中核拠点病院の指定について
- 04 ■ 東北大学病院先進医療棟完成記念祝賀行事を開催しました
- 04 ■ 星の子保育園完成記念祝賀行事を開催しました
- 05 ■ 総合外科について
- 05 ■ PHILIPS Co-Creation Satellite (CCS) をご利用ください
- 06 ■ 平成30年度東北大学永年勤務者表彰(20年表彰)
- 06 ■ 東北大学病院百周年記念庭園の植栽祭り(第1回)を開催しました
- 07 ■ 東北大学病院百周年記念庭園完成祝賀式典を開催しました
- 07 ■ 全国病児保育研究大会に参加しました
- 08 ■ バックヤードツアー
- 08 ■ 10/13(病院)・11/12(大学本部)の安否確認訓練に御協力をお願いします!



vol. **270**

2018 October

副病院長 就任のご挨拶



平成30年4月1日付で副病院長を拝命しました江草 宏です。これまで、咬合修復科の診療科長として診療科および歯科部門の活性化に努めてまいりました。この度、副病院長として歯科部門の医療安全・研究を

担当するにあたり、広い視野を持って病院運営に貢献できるよう、微力ながら尽力させていただく所存です。

超高齢社会を迎えた我が国において、医科歯科連携の重要性は高まる一方です。先日ニュースにも取り上げられていましたが、大規模臨床データを用いた研究から、癌摘出手術前の口腔ケア(周術期口腔機能管理)が術後の肺炎発症率および死亡率を有意に低下させることが示され(Ishimaru et al, Br J Surg. 2018)、注目を集めています。東北大学病院では、周術期口腔機能管理の重要性を早くから認識し、一つの病院内で医科歯科連携を行える環境を強みにこれに積極的に取り組んできました。その結果、現在周術期口腔支援センターの患者数は日に日に増している状況です。今後も本院

が地域の拠点病院として医科歯科連携のお手本となるよう、人材の育成および診療体制の構築に貢献できればと思っております。その一方で、臨床研究中核病院として、この医科歯科連携の強みを活かし、口腔疾患と全身疾患に関わるデータの蓄積からエビデンスを提示できる組織風土の醸成にも取り組んでまいりたいと思います。

また、本職就任と時を同じくして、感染予防対策治療部の部長を拝命しました。近年歯科医療における医療安全・院内感染対策は、国民の大きな関心事となっており、厚生労働省および日本歯科医師会においても継続的かつ徹底的に取り組むべき課題との認識が高まっています。歯科治療では、一般的な院内感染対策に加え、歯を削る機器や歯科ユニットの給水系等に対して独自の対策が必要となります。これまで厚生労働省の歯科医療機関における院内感染対策研究事業に携わってきた経験を、本院の医療安全推進に活かすよう努めてまいります。

若輩者ではございますが、東北大学病院が果たすべき役割を見据え、本院の発展を支えるためにできる限りの努力をしております。今後とも引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

副病院長 江草 宏